

【防災対策委員長より】クマ被害の防止について

学生・教職員の皆さんへ

東北公益文科大学防災対策委員長(学長) 神田 直弥

山形県内でも、連日クマによる被害が報告されています。
皆さんがクマの被害にあわないよう、次の点に留意してください。

1. 目撃情報を確認しましょう

各自治体ホームページの「クマ目撃情報」は頻繁に更新されます。
クマが目撃された場所は、再び出没する可能性がありますので、
気をつけてください。

2. 屋外に生ゴミなどを置かないようにしましょう

クマは食料を求めていますので十分気を付けてください。
ドミトリー入寮生の皆さんは、ゴミ保管庫の扉を必ず閉めるようにしてください。

3. 早朝と夕方の行動には気を付けましょう

明け方と夕方は、クマの行動が活発になります。
見通しの悪い箇所を通行する場合は、音の出るものを携帯するなど、
十分に注意してください。

4. クマがいることに気づいた場合の行動

大声を出したり、走ったりすると、攻撃してくることがあります。
クマを見ながらゆっくり後退するなど、クマとの距離をとりましょう。

5. 突発的に襲われた場合

両腕で頭部と首をガードし伏せるなどして防御しましょう。
クマの攻撃行動は、上腕で引っ掻く、噛みつくなどがあります。

6. クマを目撃した際の連絡先

○日常生活で目撃した場合

緊急時は警察（110）に、
緊急以外は、
酒田市内は酒田市環境衛生課（0234-31-0933）に
鶴岡市内は鶴岡市役所（0235-25-2111）に連絡してください。

○キャンパス内で目撃した場合

大学事務局（0234-41-1111）に、
繋がらない場合は中央監視室（0234-41-1199）に
また、鶴岡キャンパスは（0235-29-0555）に連絡してください。

○連絡時のポイント

目撃した場所及び時間、クマの頭数・大きさ、クマの移動方向